

令和5年度 第3回丹波市立文化ホール事業推進会議 次第

と き 令和6年3月28日(木)

午後7時30分～

ところ 春日住民センター2階 研修室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報告事項

① 前回会議録の確認…資料1

② 令和5年度事業進捗状況…P.1～P.7

③ (一社)ネクストゼロ 及び 近隣ホールとの情報共有について…資料2

4. 協議事項(意見交換)

① 令和6年度事業計画(案) …P.8～P.10

② ホールを活用した文化芸術体験講座「はじめの一步」の実施検討について…資料3

③ 令和5年度を通しての意見及び助言について…資料4

5. そ の 他

・ 次回開催予定 令和6年度第1回ホール事業推進会議 令和6年7月頃予定

6. 閉 会

3-⑤ 令和5年度事業進捗状況

事業区分	公演名等	実施日	備 考
大型鑑賞 公演 【有料】ライブ	① 綾小路きみまろ 爆笑！トークライブ 2023	10月22日㊤ 14:00	【全席指定】 504名/500席(+車いす席) 前売：444枚、 ローチケ：30枚、ぴあ：30枚 ※18歳未満入場不可
音楽系 小規模公演 【有料】ライブ	② 県民芸術劇場 ブラックホトム・ラスパント公演 (8回目) WS ※市内中学校吹奏楽部コラボ (市島中14名、氷上中33名、春日中20名) ※一般参加者コラボ (7名 聖者の行進を演奏)	10月15日㊤ 14:00	【全席自由】 202名/470席(PA30) 前売：97枚、当日：45枚 【有－99、有高33、招待他3、生徒67】
	③ 金子三勇士 ピアノリサイタル WS(公演前日) ※金子さんによるピアノ演奏やお話、 クイズなど	10月29日㊤ 14:00	※ピアノフェスタ 25th 関連事業 【全席指定】 125名/500席(+車いす席) 前売：122枚、当日：3枚 【有－108、有高13、招待他4】 ※未就学児入場不可
ファミリー公演 【有料】ライブ	④ ライフピアノ DE クリスマス コンサート・ミュージカル (クッキーズスペシャル)	12月24日㊤ 14:00	【全席自由】 411名/500席(+車いす席) 前売：386枚、当日：21枚 【有－181、有高226、招待他4】
伝統芸能公演 【有料】ライブ	⑤ 丹波寄席 (7回目) (笑福亭由瓶)	2024年2月12日㊤ 14:00	【全席自由】 471名/500席(+車いす席) 前売：441枚、当日：16枚 【有－445、有高12、招待他14】
ピックアップ アーティスト 【有料】ライブ	⑥ シリーズ19 FIRE Summer Live 2023	7月9日㊤ 14:00	※バンドフェスタ 25th 関連事業 【全席自由】 194名/500名 前売：155枚、当日：31枚 【有－178、有高8、招待他8】
ピックアップ アーティスト 【有料】春日	⑦ シリーズ20 高校生企画 卒業ライブ (5回目)	2024年3月20日㊤ 14:00	【全席自由】 225名/500席 前売：51枚、当日：58枚 【有－93、有高16、招待他59、出演57】
A2 育成支援 事業 【無料】ライブ	⑧ バンドフェスタ 25th (25回目)	7月23日㊤ 1部：10:30 2部：13:30	610名/450席(PA50) 【1部：340名、 2部：270名】15バンド62名出演 (Jr：14バンド61名) (昨年：15バンド60名 入場者：計533名)
	⑨ みんなのピアノフェスタ 2023 (25回目)	11月12日㊤ 1部：10:00 2部：13:30	279名/400席(前席NG) 【1部：106名、 2部：173名】 1部：25組26名出演 2部：35組36名出演 (昨年：出演者62名 入場者：計371名)
	⑩ ダンスフェスタ ACT-XXI (21回目)	12月3日㊤ 13:00	534名/490席(映像10) 10チーム157名出演 (昨年：9チーム127名 入場者：計654名)
	⑪ 第21打！和太鼓フェスタ 一打入場同時開催 (21回目)	2024年1月21日㊤ 13:00	528名/500席 7チーム60名出演 (昨年：6チーム69名 入場者：計444名)
自主映画会 【無料】春日	夏 ⑫ バッドガイズ	7月17日㊤㊤ 14:00	119名/500席 (一：53 高：66)
	冬 ⑬ ボス・ベイビー ファミリーミッション	12月17日㊤ 14:00	94名/500席 (一：49 高：45)
	春 ⑭ 異動辞令は音楽隊！	2024年3月3日㊤ 14:00	97名/500席 (一：96 高：1)

スタインウェイ ピアノ試奏会 【有料】ライブ	⑮ 68 th (31名/うち新規利用者6名)	4/21～6/25の期間内 で30日間実施	124時間使用
	⑯ 69 th (36名/うち新規利用者9名)	8/10～10/27の期間内 で51日間実施	119時間使用
	⑰ 70 th (22名/うち新規利用者5名)	2024/2/1～2/25の期 間内で14日間実施	47時間使用

※第2回推進会議（12月20日実施）資料からの変更・追記のみを赤字で示しています。

【大型鑑賞公演 ※入場料有料開催】

①大型鑑賞公演として「綾小路きみまろ 爆笑！スーパーライブ 2023」を10月22日（日）に開催しました。8月6日（日）午前9時より春日文化ホール窓口にてチケット販売を開始したところ、123名の方にご来館いただき、窓口では323枚のチケットを販売しました。また、同日午前10時からローソンチケット及びチケットぴあでのWEB販売を、午後2時から電話予約を開始したところ、WEB販売分の60枚は即完売し、予約も20枚分を受け付けました。販売初日で8割近くのチケットが販売及び予約済みとなりました。

順調な滑り出しで、販売から2週間後には完売となり、綾小路きみまろ氏の人気の高さを実感する結果となりました。

チケットを購入された504名全て来場され、会場中は笑いに包まれ大盛況となりました。500名の来場者が見込まれる場合は、駐車場案内係や建物入口付近での誘導係を増員し対応するべきであり、愛育館の利用状況、第3駐車場の整備状況を確認し、余裕を持った人員配置や対応が必要であることを再認識しました。来年度以降、駐車場の案内係や誘導の人員については、公演の規模に応じて担当課職員が協力体制を取る必要があるため、ネクストゼロと連携して進めていきます。

公演は定刻で開始し、大きなトラブルは発生しませんでした。

【音楽系小規模公演 ※入場料有料開催】

②若者向けの事業として、丹波市8回目の開催となりました「ブラック・ボトム・ブラス・バンド公演 (TAMBA SUPER BRASS LIVE vol.8)」は、10月15日（日）に市島中学校吹奏楽部（14名）、氷上中学校吹奏楽部（33名）に加えて今年度は春日中学校吹奏楽部（20名）との共演により実施しました。また、9月23日にはブラックボトムブラスバンドの大嶋氏の指導により、3校の吹奏楽部とワークショップを開催し、学校教育（部活動）とのタイアップによる地域の芸術環境づくりに繋がりました。

公演の終盤には7名の一般参加者とのコラボ演奏を行い、ブラックボトムブラスバンド・中学校吹奏楽部・一般参加者・来場者が一体となって盛り上がりを見せました。公演当日に実施したコラボ演奏の様子は、後日市の公式フェイスブックに掲載する予定にしています。

③みんなのピアノフェスタ 25 回開催記念公演として「金子三勇士 ピアノリサイタル」を10月29日（日）に開催する予定としています。数々の国際コンクールで入賞している金子三勇士氏を招き、『フロイデ！』丹波市オリジナルバージョンを含めた名曲を演奏いただきます。また、公演の前日には3歳から小学校低学年までのピアノを習いたいと思っている、もしくは習い始めた方を対象としたワークショップを開催します。

みんなのピアノフェスタ 25 回開催記念公演として「金子三勇士 ピアノリサイタル」を10月29日（日）に開催しました。

来場者の方は、「金子さんの力強く、そして繊細で超絶技巧の演奏を聴くことができて感動しました」や「プロの演奏を近場で聴くことができて良かった」といった意見がありました。

また、公演の前日には文化芸術体験講座「はじめての一步」企画として実施したワークショップの講師を務めていただき、定員20名に対して18名（保護者を含めると30名程度）が参加し、生演奏やクイズなどを通してピアノに接する貴重な機会を提供いただきました。

【ファミリー公演 ※入場料有料開催】

④子育て世代のファミリー・子ども向けの事業として、クリスマスの定番事業である「ライフピア DE クリスマス」を12月24日（日）に開催する予定としております。毎年、大盛況となる公演であり、今回もクッキーズスペシャルのコンサートやミュージカルの実施を予定しています。既にプロモーターとの契約が完了しており、開催に向けた準備を進めている段階です。

今年は第1部に「歌はともだちコンサート」第2部に「ミニミュージカル」、第3部に「クリスマスコンサート」とクッキーズの魅力溢れる公演の実施を予定しています。また、プレゼント券を購入いただいた方には、お菓子・おもちゃ・文具等を詰め合わせたプレゼントを配布することとしており、準備を進めて

います。プレゼント券の販売は終了していますが、入場チケットの販売は現在も継続しています。

子育て世代のファミリー・子供向けの事業として、クリスマスの定番事業である「ライブピアノDEクリスマス」を12月24日(日)に開催しました。予定していた通り、「コンサート」や「ミュージカル」を行いクッキーズの魅力溢れる公演となりました。

根強い人気のため、チケットの売上も順調に伸びていき、12月中旬にはチケットの販売窓口を春日・ライブピアノへと集約することとなり、プレゼント券は122枚の販売となった。プレゼントは、お菓子・おもちゃ・文具等の詰め合わせを配布。

コロナ禍が明けたことで、公演中の声出しや終演後にクッキーズとの写真撮影が可能となったため、クッキーズは舞台上だけでなく客席でも子供たちと触れ合うことができ、会場全体で盛り上がりを見せました。

【伝統芸能公演 ※入場料有料開催】

⑤伝統芸能の鑑賞機会の増進として、丹波市7回目の開催となります「丹波寄席」を令和6年2月頃開催する予定としています。今年度においても氷上町出身の笑福亭由瓶氏のプロデュースによる落語会の開催を計画しています。

「第7回丹波寄席 吉弥・由瓶ふたり会」を令和6年2月12日(月・祝)に開催する予定としています。氷上町出身の笑福亭由瓶氏と桂吉弥氏による「ふたり」の落語の世界を堪能することができます。12月上旬よりチケットを販売しており、市HPやFacebookを中心に広報している段階です。丹波新聞及び神戸新聞の両紙において、1月新春号の記事に掲載される予定です。

伝統芸能公演として、「第7回丹波寄席 吉弥・由瓶ふたり会」を2月12日(月・祝)に開催しました。月亭秀都氏による前座から始まり、氷上町出身の笑福亭由瓶氏によるパワフルな落語と桂吉弥氏による上方落語の軽快な演目を披露し、会場全体が笑いに包まれました。

12月上旬からチケットを販売し、市HPやFacebookを中心に広報を行い、丹波新聞や神戸新聞にも1月新春号として記事が掲載され、チケットの売上も順調に伸びていく結果となりました。当日券も準備していた分が完売し、開場してから数分後に完売御礼となりました。

【ピックアップアーティストシリーズ ※入場料有料開催】

⑥アマチュアアーティスト育成支援事業の発展型として、平成18年度から実施している本シリーズでは、シリーズ19「FIRE Summer Live 2023」を開催しました。バンドフェスタ25回開催記念応援ライブと題して4年ぶり3回目の開催となり、コロナによる制限がない中、多くの観客で大盛況となりました。

⑦令和6年3月には、シリーズ20「高校生企画卒おめライブ」の開催を予定しており、柏原高校ギター部を中心としたステージ企画となる予定です。

「高校生企画 卒業ライブ」を令和6年3月20日(水・祝)に開催する予定としております。柏原高校ギター部の実行委員会を中心にステージの企画・運営を進めていく予定です。開催に向けた準備を進めており、1月中旬よりチケット販売開始予定です。

【アマチュアアーティスト育成支援事業4フェスタ ※入場料無料開催】

⑧バンドフェスタは、昨年度と同等の15バンド62名が出演されました。コロナ前の通常開催へと戻し(コロナ対策の緩和)、1部2部あわせて昨年度を上回る、延べ610名が来場されました。また、昨年度と同様にライブ配信を行ったところ、フェスタ当日は119回の視聴回数となり、配信から2週間で250回の視聴回数を記録しました。フェスタ終了後は出演者全員で写真撮影を行い、手指消毒やマスク着用の緩和だけではなく、フェスタ内企画においても少しずつ通常開催へ戻す形となりました。

25回記念開催の取り組みとして、出演バンドに「FIRE Summer Live 2023」の招待チケットを各1枚配布し、出演者全員にオリジナルピックを配布しました。さらに、ロビーでは『25回記念展』と題して第1回から第24回までのポスターを展示し、過去の記録映像の一部を放映しました。

⑨ピアノフェスタは、1部に25組26名(独奏24組・連弾1組)、2部に35組36名(独奏34組・連弾1組)の合わせて62名の出演を予定しています。9月上旬にプログラム順が確定し、現在はチラシ及びポスターを活用した広報活動を行っています。

25回記念開催の取り組みとして、出演者全員に「金子三勇士 ピアノリサイタル」のチケット優待販売及びリハーサル特別見学会の招待を実施しています。また、ピアノデザインが施されたステンレスボトルの配布を予定しており、ロビーではバンドフェスタと同様に『25回記念展』と題して第1回から第24回までのポスターを展示する予定です。

ピアノフェスタは、1部に25組26名、2部に35組36名の合わせて62名が出演されました。延べ279

名が来場され、ライブ配信では配信から1週間で150回の視聴回数を記録しました。演奏している映像をYouTube上で配信したところ、会場に来られないご家族や知人、友人だけではなく、出演される方が会場の状況（演奏順）を確認するために利用される方もおられました。

出演者には、演奏を録音したCDと25回記念開催の取り組みとして作成したピアノデザインが施されたステンレスボトルの配布を行い、出演者には大変好評をいただく形となりました。

⑩ダンスフェスタは、昨年度を上回る10チーム158名の出演を予定しています。3チームが初エントリー（内、2チームは名称の異なるチームで出演歴あり）となり、9月上旬にプログラム順が確定しました。現在はチラシ及びポスターを活用した広報活動を行っています。

一般参加の体験型企画として、SNSで話題の「踊ってみた」を実施する予定としております。コロナ禍では感染対策を最優先としていたため、実施できておりませんでした。専門委員と協議の上、開催することとなりました。今回の「踊ってみた」では、「アイドル」をフルで踊れる方を募集しており、フェスタ当日の午前中に収録し後日YouTubeへ配信する予定です。

ダンスフェスタは、10チーム157名が出演されました。一般379名、高校生以下155名、延べ534名（出演者含む）が来場され、ライブ配信では配信から3日間で225回の視聴回数を記録しました。フェスタ開始前に出演チームの顔合わせや全体集合写真の撮影、実行委員・専門委員の挨拶を行い、出演者及びスタッフが一体となって取り組むフェスタであることを再認識してスタートをする形となりました。

一般参加の体験型企画として、SNSで話題の「踊ってみた」を4年ぶりに実施する予定でしたが、申込者がいなかったので、今回は実施を見送ることとなりました。

⑪和太鼓フェスタは、7チーム60名の出演を予定しています。1チームが初エントリーとなり、丹波市から4チーム、丹波篠山市から2チーム、福知山市から1チームとなっています。10月上旬にプログラム順が確定し、現在はチラシ及びポスターを活用した広報活動を行っています。

一般参加の体験型企画として、観客入場時に「一打入場」を今年度も実施する予定です。また、今年度は4年ぶりにエンディングステージを実施することとなり、氷ノ川太鼓及び春日戦国太鼓を中心に参加希望者とともに「きざし」を演奏します。

和太鼓フェスタは、7チーム60名が出演されました。一般445名、高校生以下83名、延べ528名（出演者含む）が来場され、ライブ配信では配信から約20日間で316回の視聴回数を記録しました。来場者からは「毎年楽しみにしていて、今年も楽しみに来ました」や「太鼓の音が聴けて良かったです。元気が出ました。」などのコメントがあり、大変喜ばれるフェスタとなりました。

4年ぶりに「エンディングステージ」を実施し、氷ノ川太鼓及び春日戦国太鼓を中心に「きざし」を演奏し、出演チーム全員がステージを盛り上げました。全てのフェスタで通常開催ができ、また、出演者全員での写真撮影やエンディングステージの開催など、コロナ以前の姿を取り戻しつつあることを実感しました。

各フェスタで制作するポスター・チラシの背景デザイン・イラストを一般募集した結果、前年度を上回る応募がありました。今年度はベリーグッドデザイン賞（最優秀賞）だけではなくグッドデザイン賞（優秀賞）を設けることで、アマチュアアーティストの今後の活動への後押しに繋がればと考え設置しました。各フェスタの申込点数は、バンド4点(1)、ピアノ8点(2)、ダンス8点(1)、和太鼓6点(3)です。()は昨年度の申込点数。

【自主映画会 ※入場料無料開催】

年度内3回（夏1回、冬1回、春1回）の無料映画会を予定しています。

⑫7月17日のサマーシネマでは、子供向けCGアニメーション「バッドガイズ」を上映しました。全米2週連続No.1という触れ込みと最新作であるということから、定員の5割250人程度の来場者を見込んでいましたが想定外の5割弱に留まりました。

⑬今後の予定としては、12月17日のクリスマスシネマで「ボス・ベイビー ファミリーミッション」の上映を予定しています。

⑭令和6年3月には、スプリングシネマの上映を予定しています。

3月3日（日）のスプリングシネマでは「異動辞令は音楽隊！」を上映しました。サマーシネマ、クリスマスシネマと子供向けのアニメ映画が続いていたことから、一般向けの映画を選定しました。

60代以上が7割近くを占めており、「楽しく見れて良かった、感動した。」という声を多く上がりました。

【スタインウェイピアノ試奏会 ※参加料有料開催】

スタインウェイピアノを常に一定の状態に保つために必要な「弾き込み会」として3回の開催を予定しています。

⑮ 4月から6月の期間内で30日間実施したところ、31人124時間の利用がありました。市民周知や口コミにより、6名の方が新規利用をされました。

⑯ 今年度2回目の開催として10月末まで実施しており、10月15日時点で32人93時間の利用がありました。開催日を多く設けていることや他の音楽コンクールの練習等に使用される方が多い印象があります。また、11月に開催するピアノフェスタの練習として利用される方もありました。

8月から10月の期間内で51日間実施したところ、36人119時間の利用がありました。市民周知や口コミにより、7名の方が新規利用をされました。

⑰ 今年度3回目の開催を令和6年1月から2月に予定しています。

2月に14日間実施したところ、22人47時間の利用がありました。福知山市でピアノ教室をされている方から連絡があり、教室に通っている生徒の方々に周知していただき、5名の方が新規利用をされました。

【広報活動】 広報活動は、事業の「見える化」に重点を置いた取組を展開中

① ポスター、チラシ、情報誌「みちくる」（年度内3回）配布・掲示

- 市内公共施設等（支所、住民センター、チケットプレイガイド）
- 市外関係館、ホール等（兵庫県下、福知山・綾部・舞鶴）約50箇所
- 自主事業、貸館事業来場者への配布
- 市主催以外のコンサート等でのチラシ配布（他館での関連イベント開催時）
- プレイガイド（市内公共施設、スーパー、量販店等）

② ピンポイント広報

- 子ども向けの事業チラシを市内認定こども園へ配布（約7,500枚）・小・中学校へはメールで配信
- ダイレクトメール希望者へ事業チラシの郵送（年3回程度）
- 情報誌「みちくる」を市内プレイガイドや各支所、住民センター等へ配布（平成28年度より実施）
- アマチュアアーティスト育成支援事業出演チーム（出演者）へ事業チラシの郵送（約50団体）
- 市内中学校及び高等学校への事業チラシ配布

③ 誌面等の広報

- 広報たんば（全戸配布）
- 各新聞社（記者発表時に情報提供）
- 情報誌（両丹日日新聞、ぶらり丹波路、公募ガイド、子育て支援サイト）
- 有料広告（神戸新聞事業社）BBBB、金子三勇士ピアノリサイタルを9月に掲載
（神戸新聞事業社）「第7回丹波寄席 吉弥・由瓶ふたり会」を1月新春号に掲載予定

④ デジタル（ネット）広報

- ホームページ（担当課で随時アップ）
- フェイスブック、LINE（総合政策課により精査しアップロード）
- 丹波市職員閲覧用ネット掲示板

⑤ アナログ（放送）広報

- 防災無線による自主事業等の放送

⑥ 招待券発行

- アンケート記入者等プレゼント…有料の事業で実施（1事業につき4枚程度）
- 読者・リスナープレゼント…丹波新聞社、タウンタウン、FMたんば
- 公演関係団体…中学校、高校生等で出演する部活動部員

【オペレーター養成講座】

丹波市文化芸術推進基本計画の基本目標2・基本方針①に定めている「文化芸術活動を行う後継者の育成を行う」という方針により、オペレーター養成講座を実開催しました。

丹波市立文化ホールでは、舞台技術の裏方スタッフとして「オペレータークラブ ZERO-IV（ゼロ・フォー）」の舞台・照明・音響演出操作及びお客様対応等の協力を得て、『丹波市“ならでは”』の舞台運営を行っています。本講座は、地域住民が文化芸術の担い手として取り組める機会を提供し、舞台芸術への関心の向上と舞台技術オペレーターの人材育成を目的としています。

開講期間	講座数・単位	内容	申込者数	加入者数
令和5年7月1日～ 8月27日	全16講座29単位	バンドフェスタ仕込、リハ・本番体験 貸館イベント操作体験	10名	8名

今年度は、7月上旬から8月末にかけて養成講座を開催し14期生の募集を行いました。定員の上限に達する10名の応募があり、8名の方に加入していただくことが出来ました。参加者は10代から70代まで幅広い年齢層となり、またこれまでにオペレーター経験のある方や楽器の演奏をされる方など、多様な方が集まる講座となりました。新規会員の加入により組織拡充及び後継者育成へと繋がるものとなりました。

また、2月から3月にかけて「はじめの一步」となる講座の開講又は現会員の専門的知識を養成するような講座の開講を予定しています。

【文化芸術体験講座 はじめの一步】

丹波市文化芸術推進基本計画の基本目標1 文化芸術の鑑賞・体験ができる機会の充実を図る。基本方針①気軽に文化芸術の鑑賞・体験ができる機会の充実を図る。②市民自らが丹波市の文化芸術の良さを再認識する。基本目標2 文化芸術活動が活発に行える環境の整備を行う。基本方針①文化芸術活動を行う後継者の育成を行う。②文化芸術活動への参加促進を図る。等の文化芸術推進基本計画により、はじめの一步講座を開催しました。

【前期】終了した講座

開催日	講座名	内容	参加者
令和5年7月15日	「俳句」講和	俳人 細見綾子さんと俳句のお話	5名
令和5年8月5日	ランプシェード作り	杉原紙を使ってランプシェードを作る	5名
令和5年8月11日	竹細工	竹を使ってお花と竹とんぼを作る	6名
令和5年8月22日	わくわく楽器体験講座	音を動かして、音楽を楽しむ	8名
令和5年8月27日	デザイン講座	チラシなどのレイアウトを学ぶ	7名
令和5年10月28日	ピアノ体験講座	金子三勇士さんによるピアノ演奏とお話、クイズ	18名
合計（全6講座）			49名

ランプシェード作りや竹細工など親子で体験できる講座や講師と参加者が一体となって体験できる楽器演奏など、気軽に文化芸術を体験し文化芸術を身近に感じてもらえる講座になりました。

12月から3月にかけて、舞台芸術系（伝統芸能、音楽、和楽器など）の体験講座の開催を予定しています。

金子三勇士さんによるピアノの体験講座は、参加者（保護者含む）全員が壇上に上がり、ピアノを囲む形でピアノ演奏やお話を聞くこととなり、迫力のあるピアノ演奏やクイズを交えたお話をしてくださり、参加者はくぎ付けとなりました。ピアノを習い始めた子供たちやこれからピアノを習いたいと考えている子供たちにとってはとても有意義な時間となりました。

今年度は3月頃に、舞台芸術系（楽器演奏など）の体験講座の開催を予定しています。

実際に楽器に触れてみて、音の出し方や指の使い方を学ぶことができる「はじめの一步」を体験できる講座を用意しています。募集定員数を大幅に超える講座もあり、楽器演奏に興味を持たれている方にとって、気軽に体験できる場づくりができていると感じています。

【後期】終了した講座

開催日	講座名	内容	参加者
令和6年3月2日	よさこい	よさこいソーランを踊る	5名
令和6年3月9日	ギター	ギターの弾き方、指の使い方を学ぶ	8名
令和6年3月16日	三味線	三味線の音の出し方を学ぶ	9名
令和6年3月24日	マンドリン	マンドリンに触って、音を出してみる	10名
合計（全4講座）			32名

【子育てアートサロン】

丹波市文化芸術推進基本計画の基本目標3 子どもたちが多様な文化芸術に触れる機会を増やす。基本方針①普段の生活の中で子どもたちの記憶に残るような文化芸術鑑賞・活動を行う。基本方針③子育ての過程で、親子で文化芸術に親しむために取組を進める。以上の方針に従い、子育てアートサロンを開催しました。

開催日	講座名	内容	参加者
令和5年8月18日	親子で楽しむふれあいコンサート（市内全域）	ブラックボトムブラスバンドと一緒に音楽を楽しむ 演奏曲 聖者の行進 他	親子 30組 計88名

【自主事業・A2事業・貸館事業における来場者数】

令和5年5月8日付けで新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、外出制限やマスク着用の緩和へと方針転換したことから、文化ホールでの貸館事業においても最低限の感染症対策を講じつつコロナ前の事業形態へ戻しております。

春日文化ホールでは9月末までの実績として、18回2,506人（R4：19回2,492人）の利用回数及び来場者数となっています。また、ライフピアいちじま大ホールでは9月末までの実績として、21回3,955人（R4：21回2,680人）の利用回数及び来場者数となっています。利用回数は前年度と同数となりましたが、来場者数は1.5倍ほど増加する結果となりました。

春日文化ホールでは11月末までの実績として、42回4,078人（R4：33回4,444人）の利用回数及び来場者数となっています。また、ライフピアいちじま大ホールでは11月末までの実績として、35回6,096人（R4：29回4,411人）の利用回数及び来場者数となっています。

なお、利用回数及び来場者数は本番のみを計上しています。

春日文化ホールでは2月末までの実績として、67回6,906人（R4：64回7,364人）の利用回数及び来場者数となっています。また、ライフピアいちじま大ホールでは2月末までの実績として、48回8,991人（R4：43回8,068人）の利用回数及び来場者数となっています。

なお、利用回数及び来場者数は本番のみを計上しています。

4-① 令和6年度事業計画（案）

事業区分	公演名等	実施日	備 考
大型鑑賞 公演 【有料】ライブ	① 松浦航大 × よよよちゃん 歌まねジョイントライブ	6月23日㊥ 15:00	【全席指定】 前売 3,000 円/当日 3,500 円 対象：未就学児入場不可
音楽系 小規模公演 【有料】ライブ	② 県民芸術劇場 ブラックボトム・プラス・バント 公演(9 回目) WS ※市内中学校吹奏楽部コラボ	10月13日㊥ 14:00 (予定)	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：0 歳～ ※3 歳以上有料
ファミリー公演 【有料】ライブ	③ ライフピアノ DE クリスマス コンサート・ミュージカル (27 回目)	12月22日㊥ 14:00 (予定)	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：0 歳～ ※3 歳以上有料
ファミリー公演 【有料】	☆ [実施検討中]	未定	
伝統芸能公演 【有料】ライブ	④ 丹波寄席 (8 回目) (笑福亭由瓶)	2025 年 2 月 9 日㊥ 14:00 (予定)	【全席自由】 前売 1,000 円/当日 1,200 円 対象：0 歳～ ※3 歳以上有料
ピックアップ アーティスト 【有料】ライブ	⑤ シリーズ 21 アマチュアアーティスト	未定	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：0 歳～ ※3 歳以上有料
ピックアップ アーティスト 【有料】春日	⑥ シリーズ 22 高校生企画 卒業ライブ(6 回目)	2025 年 3 月	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：0 歳～ ※3 歳以上有料
A2 育成支援 事業 【無料】ライブ	⑦ バンドフェスタ 26th (26 回目)	7月14日㊥	
	⑧ みんなのピアノフェスタ 2024 (26 回目)	11月10日㊥	
	⑨ ダンスフェスタ ACT-X X II (22 回目)	12月1日㊥	
	⑩ 第 22 打！和太鼓フェスタ (22 回目)	2025 年 1 月 26 日㊥	
自主映画会 【無料】春日	夏 ⑪	7月21日㊥	
	冬 ⑫	2025 年 1 月 13 日㊥㊦	
	春 ⑬	2025 年 3 月	
スタインウェイ ピアノ試奏会 【有料】ライブ	⑭ 71 st	4/26～6/2 の期間内で 19 日間実施	
	⑮ 72 nd	8 月～10 月	
	⑯ 73 rd	2025 年 1 月～2 月	

令和6年度の事業計画策定に向けて、委託団体である一般社団法人ネクストゼロとの協議を進め、未定事項であった大型鑑賞公演を中心に打合せを実施しました。市民参画型ホール運営、市民ニーズを捉えた中での事業策定に向けて意見交換を行った結果を本推進会議に諮らせていただきます。

令和6年度の自主事業計画については、第2回ホール事業推進会議にて委員の皆さまからいただいた意見を踏まえて、一般社団法人ネクストゼロと打合せを実施しました。大型鑑賞公演「歌まねライブ」は6月、BBBB 公演は10月、クリスマスコンサートは12月、丹波寄席は2月に実施する計画を立てており、1年間で偏りが出ないように舞台芸術の鑑賞機会を提供していく予定です。

なお、委員の皆さまから好評をいただきました「ケロポンズ ファミリーコンサート」については、プロモーターを通じてケロポンズのスケジュール確認とホールの空き状況を調整しておりましたが、他会館との開催日程の兼ね合いから、本年度の実施は難しく開催を見送ることとしました。代替公演の実施に向けて調整を図っているところです。

【大型鑑賞公演 ※年度内1事業】

市民が日頃触れることの少ない、優れた（芸術性の高い）舞台芸術の鑑賞機会を提供し、ホール事業に対する市民の関心や意識の向上を図るとともに、豊かな感性や情操を育むことを目的としています。

①「歌まねライブ」

昨年度は「純烈コンサート」、今年度は「綾小路きみまろトークショー」と40代以上の年齢層に焦点を当てて公演を企画しました。令和6年度は一転して、若年層世代に焦点を当てて文化ホールに会場いただき、文化芸術に触れるきっかけとなるような公演を企画し実施したいと考えています。

公演名 松浦航大 × よよよちゃん 歌まねジョイントライブ
会場 ライフピアいちじま大ホール
日時 6月23日（日） 開場：14時30分 開演：15時
料金 全席指定 3,000円／税込み（当日500円増） ※未就学児入場不可
解禁日 4月1日（月）
発売日 4月21日（日） 窓口（ライフピアいちじま）：10時～
電話予約（ネクストゼロ）：14時～
主催 丹波市・一般社団法人ネクストゼロ

【参考】松浦航大 × よよよちゃん 歌まねジョイントライブ in 豊岡

会場 豊岡市民会館文化ホール
日時 令和6年1月21日（日） 会場：14時 開演：14時30分
料金 【一般】4,000円 【高以下】3,000円 【友の会会員】300円割引
※未就学児入場不可
販売日 【友の会】令和5年10月15日～ 【一般】10月22日～
座席数 1,118席
（1階前席530席、1階後席312席、中2階席52席、2階席222席、車いす席2席）

豊岡市民会館の担当者へ実績を確認した内容が下記の通りです。

- ・1階前席の500席分は、【友の会】販売開始後、即完売。
- ・その後売り上げは緩やかに伸びていき、公演前には全席完売。当日券の販売なし。
- ・ローソンチケットの販売実績が、他公演に比べて多かった。（ローチケで約500席分販売）
- ・来場者は、40代～50代層と若年層と半々だった。

【音楽系小規模公演 ※年度内1事業】

市民が気軽にコンサート等を鑑賞できる機会を増やし、ホール事業に対する市民の関心や意識の向上を図るとともに豊かな感性や情操を育むことを目的として開催します。

②ブラックボトムブラスバンド公演（9回目・継続開催）

※BBBBは市内中学校吹奏楽部とのワークショップを実施し、プロとの舞台共演事業として継続開催。

（ワークショップを数回実施し、長期間の取組とします）

市内中学校の吹奏楽部とのワークショップが好評であり、一般参加者も舞台上で出演者と共に演奏できる機会があり、市民参画型事業として継続していきたい公演の1つです。

令和6年度県民芸術劇場（一般公演）の対象となるよう、県芸術文化協会へ申請しています。

3月8日付けで県芸術文化協会より内定通知をいただき、実施申請書の提出準備を進めています。

【ファミリー公演 ※年度内1事業】

親子で気軽に文化芸術鑑賞や体験ができる機会を増やし、ホール事業に対する市民の関心や意識の向上を図るとともに豊かな感性や情操を育むことを目的として開催します。

③ライフピア DE クリスマス（継続開催）

【伝統芸能公演 ※年度内1事業】

県内外の伝統芸能や演芸、落語公演等の鑑賞機会を増やし、芸能による広域交流を進めるとともに、伝統芸能の保存や継承に対する意識の高揚を図ることを目的として開催します。

④丹波寄席（笑福亭由瓶氏プロデュースによる落語会を継続開催）

【ピックアップアーティストシリーズ ※年度内2事業】

丹波市にゆかりのある演奏家（プロ・アマ）の芸術活動を支援するとともに、市民のステージ文化に対する意識の高揚を図ることを目的として開催します。

⑤未定

⑥高校生企画（柏原高校ギター部等、市内外の高校生による卒業ライブ企画を継続開催）

【アマチュアアーティスト育成支援事業】

アマチュアアーティストに発表の場を提供するとともに、オペレータークラブ ZEROIVの技術研修、両者及び観客とのネットワークづくり・交流の場づくりを目的として開催します。

⑦バンドフェスタ 26th（26回目）

⑧みんなのピアノフェスタ 2024（26回目）

⑨ダンスフェスタ A C T - X X I I（22回目）

⑩第22打！和太鼓フェスタ（22回目）

【自主上映会 ※年度内3事業】

市民が気軽に映画鑑賞できる機会を提供し、家族や友達とのふれあいの場、身近な存在としてホールを意識していただくことを目的として開催します。

⑪「 未定 」夏季 ⑫「 未定 」冬季 ⑬「 未定 」春季

【スタインウェイピアノ試奏会 ※年度内3回程度】

ライフピアのスタインウェイピアノを常に一定の状態に保つために必要な「弾き込み会」として開催するとともに、スタインウェイピアノやホールPRを目的として開催します。

⑭第71回 4月～6月 ⑮第72回 8月～10月 ⑯第73回 1月～2月

【オペレーター養成講座】

オペレータークラブ ZERO-IV（ゼロフォー）の組織拡充及び後継者を育成することを目的として、講座の開催を検討します。

令和6年度ホール主催公演等開催予定

資料2
田園交響ホール
R6.3.15時点

月・日 開演時間	公 演 名	入 場 料
5月11日(土) 15:00	兵庫県立芸術文化センター 佐渡裕プロデュースオペラ関連イベント 「蝶々夫人」ハイライトコンサート	一般 1,000円×380枚 友の会 700円×50枚 高校生以下 500円×20枚
5月18日(土) 15:00 13:30ミニコン サートあり	古澤巖 ヴァイオリンの夜 コンサート	一般 5,000円×200枚 友の会 4,500円×70枚 グループ割 4,500円×110枚 ファンクラブ 5,000円×70枚
6月9日(日) 18:00	NHK公開放送「民謡魂 ふるさとの唄」	WEBフォーム
6月22日(土) 14:00	丹波篠山ミュージックキャンプ2024 大阪交響楽団＋中高生吹奏楽部クリニック	一般 3,500円×100枚 友の会 3,000円×50枚 グループ割 3,000円×70枚 高校生以下 3,000円×350枚 <文化庁補助の為学生収入なし>
7月7日(日) 14:00	桂文珍 ふるさと独演会 15回目	一般 3,500円×90枚 シルバー割 1,500円×580枚 小中高生 無料×30枚
9月21日(土) 14:00	【市民共同企画事業】 第3回丹波篠山 ヴィオラマスタークラス2024	一般 3,000円×200枚 学生 1,000円×50枚 当日T 3,500円×50枚 他 45,000円 参考収入額 870,000円
9月23日(月) 14:00	彩・恋・歌 演歌コンサート 出演:伍代夏子・香西かおり・市川由紀乃 石原詢子	一般 8,000円×300枚 友の会 7,500円×200枚 グループ割 7,500円×250枚
9月29日(日) 13:30	ふれあいの祭典 令和6年度県民文化普及事業 第00回兵庫県和太鼓フェスティバル	出演者 400人 入場者 200人 入場無料
10月5日(土) 18:00	ポップス コンサート	一般 5,000円×780枚
10月19.20.21.22 日 (土・日・月・火) 10:00	第4回 国際声楽コンクール東京 西日本准本選 4日間	出場者 130人 出場者同伴 50人 観覧者 150人 入場無料
11月17日(日) 15:00	こまつ座「芭蕉通夜船」 作:井上ひさし 出演:内野聖陽	一般 4,500円×200枚 友の会 4,000円×250枚 グループ割 4,000円×150枚
12月21or22日	自衛隊コンサート 開催未定	往復はがき
3/29(土) 14:00	【市民共同企画事業】 丹波篠山国際博プレイベント スウェーデンの歌姫 レーナマリアコンサート	一般 2,000円×600枚 参考収入額 1,200,000円
日時未定	ポップス コンサート	一般 6,000円×780枚
日時未定	ピアニスト コンサート	一般 4,000円×780枚

令和6年度ホール主催公演等開催予定

資料2
丹波の森公苑
R6.3.22時点

月・日 開演時間	公 演 名	入 場 料
10月20日(日)	丹波の森 子どもミュージカル体験塾発表公演(予定)	
10月27日(日)	丹波の森フェスティバル(予定)	
10月中	丹波GOGO! フェスタ(予定)	
11月17日(日)	丹波の森国際音楽祭 シューベルティアードたんば	
12月21日(土)	スーパーキッズ・オーケストラ	

丹波年輪の里

8月4日(日)	スプラッシュ丹波	
---------	----------	--

文化芸術体験講座「はじめの一步」について

1 事業概要

丹波市文化芸術推進基本計画（令和2年2月策定）に基づいた事業であり、美術鑑賞や伝統芸能の体験、楽器の創作体験など市民の皆さんが気軽に文化芸術を体験することで文化芸術を身近に感じてもらい、最初の一步が踏み出せるよう「はじめの一步」と題した講座となります。

●丹波市文化芸術推進基本計画

基本目標1 文化芸術の鑑賞・体験ができる機会の充実を図る

基本方針① **気軽に**文化芸術の鑑賞・体験ができる機会の充実を図る

基本方針② 市民自らが丹波市の**文化芸術の良さ**を再認識する

基本目標2 文化芸術活動が活発に行える環境の整備を行う

基本方針① 文化芸術活動を行う**後継者の育成**を行う

基本方針② 文化芸術活動への**参加促進**を図る

2 対象者

小学生から大人までの幅広い年齢層を対象としています。

- ・市内在住、在学、在勤に限定（講座内容によって変わります）
- ・定員数は講師の方と相談して決めています

3 過去の取組実績

[令和4年度] **春日**：春日文化ホール **ライフ**：ライフピアいちじま大ホール

	開催日 (時間)	講座名 ▶内容	定員数	参加者
前期	令和4年8月7日㊥ (10:00～11:30) 春日	<u>伝統芸能講座</u> ▶丹波市音頭、黒井踊り	20名	10名
	令和4年8月11日㊤㊦ (15:00～16:00)	<u>美術鑑賞講座</u> ▶展示作品の木版画を見ながら技法を学ぶ	10名	8名
	令和4年8月13日㊥ (10:00～11:30)	<u>おもしろ楽器講座</u> ▶身近な材料を使って楽器(笛)を作る	10名	8名
	令和4年8月21日㊥ (10:00～11:30)	<u>伝統工芸講座</u> ▶丹波布を使ったマスコットを作る	10名	5名
	令和4年8月27日㊥ (10:00～11:30)	<u>「コラージュ」講座</u> ▶美術の技法を学ぶ	10名	1名
	令和4年8月28日㊥ (10:00～11:30)	<u>苔テラリウム講座</u> ▶「夏休み」をテーマに苔テラリウムを作る	10名	6名
後期	令和5年1月22日㊥ (10:00～12:00)	<u>和太鼓</u> ▶迫力のある和太鼓を体験する	10名	8名
	令和5年2月4日㊥ (13:30～15:00)	<u>箏</u> ▶楽しく箏を弾く	15名	8名
	令和5年2月25日㊥ (10:00～11:30) ライフ	<u>落語</u> ▶由瓶さんと一緒に落語を体験する	15名	5名
	令和5年3月4日㊥ (10:00～11:30)	<u>ジャズダンス・ヒップホップダンス</u> ▶ジャズダンス・ヒップホップダンスを踊る	10名	5名
	令和5年3月11日㊥ (10:00～11:30) 春日	<u>クラシックバレエ</u> ▶バレエ衣装を着て舞台上で踊る	20名	4名
合計（全11講座）				68名

[令和5年度] 春日：春日文化ホール ライフ：ライフピアいちじま大ホール

	開催日 (時間)	講座名 ▶内容	定員数	参加者
前期	令和5年7月15日Ⓐ (10:00～11:00)	「俳句」講和 ▶俳人 細見綾子さんと俳句のお話	20名	5名
	令和5年8月5日Ⓐ (10:00～11:30)	ランプシェード作り ▶杉原紙を使ってランプシェードを作る	10名	5名
	令和5年8月11日金祝 (10:00～11:30)	竹細工 ▶竹を使ってお花と竹とんぼを作る	10名	6名
	令和5年8月22日火 (10:00～11:00)	わくわく楽器体験講座 ▶音を動かして、音楽を楽しむ	10名	8名
	令和5年8月27日日 (10:00～11:30)	デザイン講座 ▶チラシなどのレイアウトを学ぶ	10名	7名
	令和5年10月28日Ⓐ (16:30～17:30) ライフ	ピアノ体験講座 ▶金子三勇士氏のピアノ演奏とお話、クイズ	20名	18名
後期	令和6年3月2日Ⓐ (13:30～15:00) 春日	よさこい ▶よさこいソーランを踊る	10名	5名
	令和6年3月9日Ⓐ (10:30～12:00)	ギター ▶ギターの弾き方、指の使い方を学ぶ	5名	8名
	令和6年3月16日Ⓐ (10:30～12:00)	三味線 ▶三味線の音の出し方を学ぶ	5名	9名
	令和6年3月24日日 (13:30～15:00)	マンドリン ▶マンドリンを触って音を出してみる	5名	10名
合計（全10講座）				81名

4 令和6年度の取り組みについて

令和4、5年度と担当課において、講座内容の検討や講師の方へのアポイントを進めてきており、前述した通り定員数までとはいかないものの、市民の皆さんが気軽に文化芸術を体験する場を提供することができ、「はじめての一步」を後押しできているのではないかと感じています。

令和6年度においても、一人でも多くの市民の皆さんの「はじめての一步」を後押しできる、また、文化芸術を体験できるような講座を計画していきたいと考えています。

過去に実施してきた講座の中には、春日文化ホール、ライフピアいちじま大ホールの両ホールを使用した講座を開催してきましたが、これまで以上に「ホールへ足を運ぶ機会を増やす」、「舞台上に立ってみる」ということを実現できるような講座を企画していきたいと考えています。

第 3 回文化ホール事業推進会議における
協議・確認事項に対するご意見取りまとめ表

上段：項目
下段：ご意見
①第 2 回会議録の確認について (意見が無い場合は、「意見なし」との記載をお願いします。) A：意見なし B：意見なし C：意見なし D：意見なし
②文化芸術体験講座「はじめての一步」について (「講座内容」や「講師の方」について、ご推薦いただける内容がありましたら記載をお願いします。) A：合唱やカラオケ、、 今までで開催された中で特にシリーズ化していけるものはないでしょうか？あれば、何回かシリーズ化していくのも良いのではないかと思います。 B：なし C：文化芸術体験と趣旨がずれているかもしれませんが、「ピアノ解体ショー」などは興味のある子が多いのではないかと思います。
③令和 5 年度を通しての意見・助言について (令和 5 年度は、委員の皆さまに各自主事業の招待券を配布してまいりました。年間を通して、お客様の様子、ホール施設や設備環境、運営スタッフに対して意見・助言等がありましたら記載をお願いします。) A：いつも招待券を配布ありがとうございます。お客様の反応は舞台と一体化できるものが活気があって楽しまれているように思います。(拍手や声を出すこと、身体を動かすなど) B：役務に就いたばかりで、何が必要で何が必要でないかを判断することが難しい状況ですが、丹波市公共施設等総合管理計画によれば、文化ホールの集約化が明記されており、ライフピアいちじま大ホールを主要な施設として位置づけ、春日文化ホールの存続が不可能となった段階で廃止される予定であることが分かりました。この見解に賛成し活動の方向性を模索する必要があります。費用対効果も考えた上でコストを抑える方法を検討することが重要です。今回の ZERO-IV に委託することが、具体的なアプローチになるなら今後、業務の明確な棲み分けで公正な立場で評価することが必要と考えます。これらの取り組みを通じて、公共施設の健全性を高めていくことが必要であると考えます。もう 1 つ、具体的な方法として多様な文化を推進す

るには、グラデーションが掛かりはつきりとしないので、丹波市としてメインテーマを掲げ、それに即した事業を手掛けてもらいたい。丹波市なら「これ」という文化を継続推進することが、文化に興味がないものでも分かりやすい。

C：招待券をいただきありがとうございました。自分は都合が合わず差し上げたりしましたが、皆さん喜んでくださいました。